

【岬町スケートボード広場の整備に関するご意見に対する町の考えについて】

岬町スケートボード広場の整備にあたり、37件のご意見をいただきました。多くのご意見をいただきありがとうございます。

皆さまから寄せられたご意見では、治安や整備に伴う財源の面で反対のご意見をいただいた一方で、年代にかかわらずスケートボード広場の整備に肯定的なご意見をたくさんいただくことができました。

このたびの意見募集の中でいただいたご意見につきましては、項目ごとに整理し、町の考えをご説明をさせていただきます。

スケートボード広場の整備については、スポーツ振興くじ（toto）助成金の採択を条件に計画策定を進めており、来年度の助成金に採択されれば、予算措置を行い、整備を進めて参りたいと考えております。

1. スケートボード広場を整備することに対するご意見

○主な賛成の意見

- ・ 岬町には若者や子どもたちが遊ぶ場所がない。
- ・ 自分たちのときは、大人の理解がなく練習もできなかった。子どもたちが嫌な思いをせず思いっきり練習できる場所を造ってほしい。
- ・ 禁止ばかりでなく、安心してできる場所を造ってほしい。
- ・ 若者が夢中になれるものに税金を使うのであれば大賛成。
- ・ 若者の意見を尊重して大人が行動に移せる姿勢が子どもたちの心にも伝わっていると思う。

○主な反対の意見

- ・ スケボー文化として治安の低下が懸念され、町外から良からぬ人間が来町する。
- ・ スケートボード場は問題行動を起こす若年層の溜まり場になっている。
- ・ 危険である。
- ・ 広場整備や維持管理に費用がかかる。財政が逼迫している中で、収入が見込めるのか。
- ・ 限られた人が集うのではなく、子どもからお年寄りまで安全にスポーツを楽しめる場を。

【町の考え】

- 整備に対する反対意見として治安面を懸念されるご意見をいただいております。一部ボーダーの振る舞いによってスケートボードに対し、よい印象をお持ちでない方もおられます。これまでスケートボードができる施設がなく、駅前や公園内の通路など公共の場での迷惑行為が要因

のひとつではないかと考えています。また、一部施設で夜間の非行行為の指摘もされていますが、近隣市町で整備された公共のスケートボード施設では、特に周辺の治安が悪くなったという話は伺っておりません。

岬町スポーツ広場（汐風フィールド）は、元々発電所施設に整備された広場で周囲は侵入防止の高いフェンスで囲まれており、公園入口を閉鎖することで夜間の侵入は難しい状況にあり、公園入口付近には交番もあります。

しっかりと管理、運営することで、住民のみなさまに安心してご利用いただける施設となると考えております。

○整備や運営の事業費に対するご意見もいただいております。今回のスケートボード広場の整備に必要となる事業費については、実施設計を行わないと具体的な金額の算出はできませんが、他団体の同等施設、最近の建設物価の上昇を考えると4,000万円～4,500万円程度の事業費が想定されます。財源については、スポーツ振興くじ（toto）助成金（対象事業費の2/3以内で、上限2,000万円）やふるさと納税など、できるだけ一般財源（町税など）を使うことなく、整備を進める考えです。また、維持管理費については、現在の汐風フィールドの公園施設の維持管理体制の中で運営しますので、定期的な施設の点検費用の他は、新たな負担は生じない見込みです。将来的にはセクションの修繕等の費用が生じますが、この場合もできるだけ一般財源（町税）を使うことなく実施してまいりたいと考えております。

○子どもからお年寄りまで安全にスポーツを楽しめる場を設けるべきではというご意見につきましては、汐風フィールドには、野球場、テニスコート、ゲートボール広場が整備されており、スケートボード広場が整備されることで、幅広い世代の方がスポーツを楽しめる施設となると考えております。

2. スケートボード広場の整備場所に対するご意見

- ・みさき公園だともっと広いパークができる。多奈川線の運行本数が少なく、集客性はあるのか。
- ・場所が不便すぎる。みさき公園付近に造るべき。
- ・交通の便が悪く、若者が来るとは思えない。
- ・駅前には絶対に反対。町外から良からぬ人間が来町する。
- ・今ある岬町の公園を活用してスケートボードが出来るように整備すれば良い。

【町の考え】

○みさき公園は、現在民間事業者が指定管理者となり、新たな公園施設の整備を進めており、町

が新たに公園施設を整備することはできません。新たな用地を取得することなく、必要なスペースが確保できること、騒音など周辺への影響、公共交通機関の状況を検討し、関西電力から無償譲渡いただいた夕風フィールドに整備を計画したものです。

3. スケートボード広場の整備内容に対するご意見

- ・国際基準に沿った設計にするのが重要。作ってもコースがダメだとなっては負の遺産になる。
- ・スケボするなら岬って言うぐらいの施設を造ってほしい。
- ・初心者や年寄り等誰でも使用できるようにして欲しい。
- ・近隣と同じ施設であれば、岬町へ来てもらうには魅力的ではない。一部ボウルを造設し、セクションはコンクリート製のもので、夜間でも利用できる設備を。
- ・室内にパークを作り、安全面と配置換えのし易さ等を考慮し、セクションは木製のものを設置して欲しい。
- ・利用者や利用状況に応じた素材を選ぶ必要がある。セクション間の距離や将来の3 on 3 エリアの整備を考慮した設計が必要。

【町の考え】

- 今回の整備にあたり、町内外から集客でき、大会も可能な国際基準や高度な技術を要する施設の整備を求めのご意見をいただいております。これらの施設を整備するためには、ある程度の敷地規模を有し、整備に多額の事業費が必要となってまいります。

意見募集にあたり、町外からボーダーが集まることや夜間利用による治安への不安の声をいただいております。今回のスケートボード広場の整備は、町内の若者から、普段、スケートボードの練習ができる場所がないので、スケートボードができる広場を整備して欲しいとの要望を受けて整備を計画したもので、技量や年齢にかかわらず誰もが日常的に楽しむことができる施設の整備をめざしています。

町としては、町財政にできるだけ負担をかけることなく、住民のみなさまにご利用いただける施設を整備したいと考えております。

- セクション等をコンクリートでというご意見をいただいております。コンクリートで造ると将来的な施設の見直しが難しいことから、造り替えが可能な据置型のセクションを検討しています。また、ボウル設置のご意見もいただいておりますが、当地では掘り下げによるボウルでは排水が困難なこと、ボウルは安全面での配慮が特に必要との専門事業者から意見を受けております。一部セクションについては、据置型との費用比較も行い、コンクリートの可能性を検討させていただきます。

○室内にスケートボードパークを作り、木製セクションの設置を求めるとご意見をいただいております。現状、屋内パークとして利用できる公共施設がなく、整備費用をなるべく削減するという点で施設の新築はできない状況です。セクションについては、価格と耐久性、配置換えの可能性など総合的に勘案し、主に据置型（躯体はスチールで、滑走面はフェノール樹脂に浸した繊維圧縮板）を中心に計画しています。なお、パークの整備にあたっては、専門事業者に意見を訊きながら、安全面に配慮したセクションの配置を行います。

4. スケートボード広場の運営に対するご意見

- ・ 祝日や夜間の利用も可能か。夜間も利用できる設備を。
- ・ 施設使用料を徴収して運営費は賄えるのか。
- ・ 騒音問題は大丈夫か。
- ・ どのような管理体制や警備体制をとるのか。
- ・ 防犯や夜間徘徊のたまり場とならない環境整備を。
- ・ 最低限のモラルと規範意識で皆がきもちのよい広場ができるように。
- ・ 初心者に用具等の貸出ができればいい。
- ・ 管理にシルバー人材センターを活用して雇用創出につなげては。

【町の考え】

- 現在の汐風フィールドは、使用時間が午前9時から午後5時まで、休場は月曜日と年末年始となっております。スケートボード広場の運営にあたっては、新たな費用負担を生じることのない管理を考えており、現状の運営の中で、利用をいただく予定です。また、施設の利用については、気軽にスケートボードを楽しんでいただくため、無料と考えております。
- 汐風フィールドには、管理者が現在も常駐しておりますが、基本的には利用規約を守っていただき、自己責任の下で、ご利用をいただくこととなります。
- 夜間利用については、本施設には照明設備がないこと、夜間利用をするためには費用を含めて、管理体制の負担が増えること、治安や騒音面での課題もあることから、夜間利用は考えておりません。また、用具等については、費用や管理面もあり、利用者自身で準備をいただくことを考えております。